

のしろ市議会だより

わたし まち

2021年(令和3年) 10月25日 第62号



インターチェンジ完成後の道の駅ふたつ周辺
(提供：国土交通省 能代河川国道事務所)

◆ 特集 ◆

新たな展開を迎える 道の駅ふたつ



令和3年9月定例会
録画中継へ

特集	P2
9月定例会の概要	P3
審議結果一覧	P4
一般質問	P5～P8
各委員会・分科会での主な審査概要 ほか	P8～P11
能代市議会基本条例(案) 皆さんの意見を募集します	P12～P13
議会報告会について ほか	P14

◆特集◆ 新たな展開を迎える道の駅ふたつ



道の駅ふたつ代表者のお2人
(左から高橋剛代表取締役社長、安井清司駅長支配人)

令和3年7月で3周年を迎えた、道の駅ふたついきみまちの里（以下、「道の駅ふたつ」）を訪問し、高橋剛代表取締役社長、安井清司駅長支配人よりオープン当初からのお話を伺いました。

道の駅ふたつの現況

問 道の駅ふたつの現況について教えてください。

答 当初の計画では、年間の来場者を48万人としていましたが、初年度の平成30年度に67万人、令和元年度には111万人を超え、コロナ禍にあった2年度で85万人、今年度は8月末現在約48万人で、累計313万人の方々に御利用いただいています。旧道の駅の1年間の平均来場者が26万人であったことを考えれば、想定以上の来場者でにぎわっています。

オープン当初、非常に多くの方々が来場し、合併浄化槽の不具合による問題もありましたが、今は問題なく御利用いただけます。駅のレイアウトは産直・お土産品、レストラン、キッズコーナー、軽食コーナー、歴史民俗コーナーがあり、隣接する川の駅にはドッグラン、3×3バスケットボールコート、散策路が整備され、カヌー体験もできます。

最近ではこの場所を中間施設として3世代の家族が集まったり、ドッグランを利用される方も増えてきています。

売上もほぼ順調で初年度が2億9000万円、令和元年度が3億8000万円、コロナの影響があった令和2年度は3億1000万円で、当初の見込を達成していると思われま

道の駅ふたつのこれから

問 令和5年度に日本海沿岸東北自動車道のインターチェンジが道の駅ふたつの目の前に完成しますが、これに向けたビジョンは何かありますか。

答 一つは、道の駅は2つのトンネルの間に位置することになるので、トンネルの手に道の駅の案内看板を設置してもらえよう国交省に要望していきたいです。

また、レストランは100席（コロナの影響で、現在は60席）を設けています。地元食材を使ったメニューを増やすなど、

お客様のニーズに伝えていきたいと思えます。

ほかに、厨房設備も改修を考えていますし、さらにレストランの脇のテラスをもっと使い勝手があるように入出口を改修したいです。そのほか、200人を超える産直物販コーナーの納入者が利用するバックヤードの整備がぜひとも必要ですし、長距離トラックやバスの運転手、添乗員が休憩できる設備があればますます多くの方々に御利用いただけるものと思います。

インタビューを終えて

新型コロナウイルス感染症の影響にも負けず、新たなインターチェンジ開通後も特色ある道の駅として、さらに来場者が増えて発展されることを祈念いたします。

○道の駅ふたつ営業時間

(24時間営業)

トイレ、授乳室、情報・休憩コーナー、EV充電施設（駐車場内）

(午前9時～午後6時)

総合案内、多目的ホール、展望デッキ、屋根付イベント広場、産直物販コーナー、軽食コーナー、歴史・民俗資料コーナー、キッズコーナー（屋内遊具）

(午前11時～午後6時)

レストラン
ラストオーダー 午後5時

取材…伊藤洋文 安井和則

9月定例会の概要

令和3年度一般会計補正予算は

全会一致で可決

9月定例会は、9月7日から30日まで24日の会期で行われました。

提出された議案は、令和3年度一般会計補正予算、令和2年度一般会計決算及び特別会計決算など全22件と、議員発議の意見書案1件で、審議の結果、全ての議案を可決・認定・同意しました。

陳情1件と6月定例会で継続審査としていた請願1件は不採択としました。

主な単行議案

◆能代市過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例を定めました

製造業等対象となる業種において設備投資等を行った場合、3年間固定資産税の課税免除とするために必要な事項を定めました。

◆能代市過疎地域持続的発展計画を定めました

能代市に安心して暮らし続けることができ、また、暮らしたいと思う方々が暮らせる地域として今後も持続的に発展していくことを目指しています。

令和3年度一般会計補正予算

補正予算（第6号）は7億3069万6000円が追加され、予算総額は303億500万円となりました。

補正予算の主な内容・事業

◆財政調整基金積立金

4億4983万8000円

市の貯金に相当する財政調整基金に、前年度からの繰越金の2分の1を積み立てます。補正後の基金残高は4億9312万2000円です。

◆移住定住推進事業費

584万4000円

移住定住推進のため、ガイドブック、移住PR動画を作成します。

◆PCR等検査費用助成事業費

508万4000円

市民が自費でPCR検査等を受ける場合、検査の経費を助成します。

◆新型コロナウイルスワクチン接種対策事業費

1億1643万2000円

新型コロナウイルスワクチンの接種について、必要な経費を追加します。

◆長期影響継続事業者支援金支給費

5000万円

新型コロナウイルスにより長期に影響を受け対象となる事業者が増えたため支援金を追加します。

◆風の松原いこいの広場整備事業費

830万円

風の松原のフィールドアスレチックを改修します。

◆住宅リフォーム支援事業費

2000万円

住宅リフォーム支援補助金を追加します。

令和2年度決算

- ・能代市一般会計決算及び特別会計決算
- ・能代市水道事業会計決算
- ・能代市下水道事業会計決算

令和3年度特別会計補正予算

- ・能代市簡易水道事業特別会計補正予算
- ・能代市農業集落排水事業特別会計補正予算
- ・能代市浄化槽整備事業特別会計補正予算
- ・能代市浅内財産区特別会計補正予算
- ・能代市檜山財産区特別会計補正予算
- ・能代市国民健康保険特別会計補正予算
- ・能代市後期高齢者医療特別会計補正予算
- ・能代市介護保険特別会計補正予算

人事案件

次の人事案件に同意しました。

○人権擁護委員

越前谷 幸也 米川 貢
(敬称略)

意見書の提出

9月定例会では、1件の意見書を可決し、関係行政庁へ提出しました。

◆コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書提出について

※決算の認定・・・予算の執行実績である決算を審査し、確認し確定することをいいます。これも議会のチェック機能として行わなければならないことの一つです。なお、審査の結果問題があった場合は認定しないこともあり、これを「不認定」といいます。

審議結果一覧

○：賛成 ●：反対 欠：欠席 ー：退席
 ※議長は可否が同数の場合以外は採決に加わりません。

議案番号等	議案名等	採決結果	平政・公明党					改革ネットワーク (市民の声、シリウス、 日本共産党)					希望				大河の会				
			庄司 紘八	渡邊 正人	原田 悦子	針金 勝彦	落合 範良	渡辺 優子	安井 英章	小林 秀彦	菊地 時子	安岡 明雄	藤田 克美	菅原 隆文	佐藤 智一	伊藤 洋文	武田 正廣	安井 和則	大高 翔	畠 貞一郎	落合 康友
68	能代市議会議員及び能代市長の選挙における選挙運動用自動車の使用及び選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
69	能代市過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
70	能代市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例及び能代市個人情報保護条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
71	能代市過疎地域持続的発展計画について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
72	能代市手数料条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
73	能代市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
74	損害賠償の額を定め和解することについて	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
75	能代市中小企業融資あっせんに関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
76	能代市簡易水道事業特別会計への繰入額の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
77	令和2年度能代市一般会計決算及び特別会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
78	令和2年度能代市水道事業会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
79	令和2年度能代市下水道事業会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
80	令和3年度能代市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
81	令和3年度能代市簡易水道事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
82	令和3年度能代市農業集落排水事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
83	令和3年度能代市浄化槽整備事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
84	令和3年度能代市浅内財産区特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
85	令和3年度能代市檜山財産区特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
86	令和3年度能代市国民健康保険特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
87	令和3年度能代市後期高齢者医療特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
88	令和3年度能代市介護保険特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
89	人権擁護委員の候補者の推薦について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請38	加齢性難聴による「聞こえ」のバリアをなくすため補聴器への公的助成を求めることについて	不採択	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳49	辺野古新基地建設の中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について国民的議論を行い、憲法に基づき公正かつ民主的に解決するべきとする意見書提出について	不採択	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議5	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

針金 勝彦

平政・公明党

公民館等に放課後児童活動室整備を

【問】 共働きの家庭が多い中、安心して働ける環境づくりに貢献するため、放課後児童教室を利用できない児童の安全・安心な場所として、公民館等に活動室を整備する考えは。

【答】 公民館は市民のために生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、その目的を達成するため、地域の実情に応じて、必要な施設及び設備を備えることとなっている。今後、これらを踏まえた上で、放課後児童の活動室等、多目的に活用できる複合的な機能を有する施設の可能性も含め、地元の意見も聞きながら検討していく。

子供たちの遊び場の整備を

【問】 冬期間、雨天時に利用する子供の遊び場が少ないとの要望に際するため、公民館等に移動できる室内遊具を整備し、見守り、サークル開催の場所として整備する考えは。

【答】 子供の遊び場については、子供や保護者が気軽に利用、交流できる場を幅広く整備することが望ましいと考えており、既存施設の改修や学校跡地等の活用の中で遊び場のスペース等の確保について検討を進めていく。

その他の質問事項

- 釣り公園にトイレを含む一体的な整備を
- 利用者に救命胴衣の貸出システムを

佐藤 智一

希望

小・中学校の夏休みを延長等しなかった理由は

【問】 夏休み明け学校再開を心配する声が上がったが、多くの児童はワクチン対象外の中、夏休みの延長や分散登校、短縮授業、オンライン授業に切り替えなかった理由は何か。

【答】 能代保健所管内において新型コロナウイルス感染症の陽性者が報告されていたが、散発的な感染にとどまっていたことや、新学期を心待ちにしていた児童生徒がいることを考慮し、ガイドライン等に従って、夏休み延長や分散登校等を実施しないと判断した。今後、ガイドライン等に基づき、各学校での感染対策をより徹底して、感染防止に努める。

タクシーの配達事業で飲食店支援

【問】 他市でタクシーの飲食店配達代行事業がある。商品代に300円で注文可能。タクシーは実稼働時間に応じて公金を受け取り利用者、飲食店、タクシーと3方良しの事業だが、市で取り組む考えは。

【答】 タクシーの飲食店配達代行事業を創設するに当たり、市内の飲食店やタクシー運行事業者のニーズの把握が最も重要な要素と考えており、現在のところ、こうした声は上がっており、市として取り組むことは考えていない。今後、飲食店やタクシー運行事業者から要望等があった場合には、財源となる交付金等を確認し、検討していく。

その他の質問事項

- 里帰り妊婦専用の一時的退避所設置を
- 新工業団地整備における今後の進捗は
- 羽越新幹線誘致に向けた取組や進捗状況は

安井 英章

改革ネットワーク（市民の声、シリウス、日本共産党）

二ツ井地区の通学路に危険な箇所はなかったか

【問】 能代市で通学路の安全性を調査しているが、二ツ井地区の通学路では危険な箇所はなかったか。

【答】 通学路点検において、二ツ井中学校から学校付近の道路状況の改善要望があった。今年度の要望としては出されていないが、学校では、いとく二ツ井ショッピングセンター前の交差点について、交通量が多く歩道が狭いため、登下校の際には、特に気をつけるよう指導している。

東能代駅及び周辺の開発に取り組む考えは

【問】 イオンタウン能代の開業で東能代駅は重要な交通の結節点となる。また乗り鉄、撮り鉄など鉄道ファンも多く、転車台を公園化した鉄道もある。観光を兼ねる横断橋などの開発に取り組む考えは。

【答】 東能代駅前には、既に土地区画整理事業が施行済みとなっている。東能代駅の乗車人員は減少傾向が続いており、多額の費用をかけたハード整備に見合う効果を得ることは難しいと考えている。現在、東能代地区では、地域のにぎわい創出につながる東中跡地利用の検討を進めているため、現時点で開発に取り組むことは考えていない。

その他の質問事項

- 子ども館に宇宙関連の縮小模型の展示を
- 企業版ふるさと納税企業の永続的紹介を
- ヤングケアラーへの支援を

大高 翔

大河の云

認知症条例を制定し、施策推進の考えは

既制定されている12自治体の条例を参考に認知症基本法の制定前から先行的に条例を制定し、後々国で認知症基本法が制定された時に上位法の兼ね合いで見直すことで良いと思うが、市の考えは。

認知症基本法の審議は、令和元年に提出されて以降、継続審査が続いており、基本法としての基本理念が明確になっていない段階で条例を制定することは適切ではないと考えている。市では、介護保険事業計画に基づく施策を推進していくが、条例の制定については、認知症基本法案の動向を注視しながら、必要性も含め、検討していく。

今後における中学校部活動の在り方

県の部活動指導の地域移行に向けた実践研究を市で行っている。中学生は原則全員部活動入部だが、地域部活動に属すれば、学校部活動に属しているのと同じ扱いになるのか。

学校での部活動が地域へ移行することになるので地域部活動も学校部活動と同等の扱いになると考える。部活動が学校から地域へ移行することにより選択肢が増え、自身が望む競技の部活動への参加が可能となり、生徒にとって望ましい部活動の実現につながるものと思われる。

その他の質問事項

- 市政の構想企画における自主企画の考えは
- 中学生の英検受験料を補助する考えは
- 松くい虫被害木の処理

渡辺 優子

平政・公明党

市役所内でSDGsの周知を

本市もSDGsの、誰一人取り残さないとの理念のもと、持続可能な世界を目指すため、職員の名刺及び市役所の課や係の看板にSDGsのアイコンを書き込み、市民に周知すべきでは。

SDGsは国連サミットにおいて採択された持続可能な世界を実現するための国際社会共通の目標であり、市が取り組む持続可能な地域づくりにその理念が取り入れられていると認識している。アイコンによる周知活動については、機運醸成のツールの一つとして活用を検討する。

母子手帳アプリの導入と福祉医療制度

スマートフォンやパソコンに対応した母子手帳アプリを導入し、支援が必要な人に正しい情報を発信する考えは。また、子育て世代へ経済的負担軽減のために新たな医療費助成の拡充をすべきでは。

子育て家庭における負担や不安の軽減、孤立化の防止につなげ、市の子育て支援体制をさらに充実させるため、アプリの導入は有効と考えており、今後前向きに検討していく。福祉医療費については、来年度から、現在対象となっていない課税世帯の高校生等まで対象を拡大することとし、今後具体的な軽減内容や実施時期等について検討する。

その他の質問事項

- 学校給食における子育て支援策

小林 秀彦

改革ネットワーク（市民の声、シリウス、日本共産党）

加齢性難聴者の補聴器購入に助成の考えは

全国で加齢性難聴者の補聴器購入に公的助成が広がっている。補聴器の普及で、高齢になっても生活の質を落とさず心身とも健やかに過ごすことができるかと考えるが、市の考えは。

補聴器は購入後も何度が調整を繰り返しながら、使用する方にとって最適な状態を見つけていくことが必要となるため、購入しても合わずに使用しない方もいる。現在、軽度・中等度難聴者の補聴器購入については、補装具費の支給制度で対応することを国に要望しているため、引き続き、全国市長会を通じて要望していく。

国保税における子供の均等割の軽減

国保税の均等割は、子育て世帯など家族の多い世帯の保険税が高くなる要因である。子育て支援に逆行するとの声があり、国へ支援を求めつつ、市独自に均等割軽減を高校生世代まで実施する考えは。

子供の均等割について、18歳未満の被保険者がいる世帯の約6割が、所得を基準とした7割、5割、2割の軽減対象となっていることや、全世代対応型の社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部改正法により未就学児に係る均等割額が軽減されること、また、負担の公平性の観点等から、市独自で軽減に取り組むことは考えていない。

その他の質問事項

- 鶴形地内水路の抜本的な整備を
- 中国木材株式会社 の能代工業団地進出

富 貞 一 郎

大河の会

秋田洋上風力発電とコロナ対策

質 英国企業のSEEP船ザラタン号で約30名の新型コロナウイルスのクラスターが発生した。能代沖停泊中、船員の交代、食料調達など、市はどこまで把握していたか。

答 ザラタン号の動静については事業者と情報共有し、作業状況を把握していた。能代港港湾区域内で作業を行うザラタン号への乗船及び下船を、あくせと船を活用して3回行ったと報告を受けている。乗船及び下船については、複数回のPCR検査で陰性を確認した上で、作業従事者の交代を行っていたと伺っている。

長期影響継続事業者支援金

質 市税納税証明など苦しい立場の事業者、個人に厳しい条件となっているが、現在の状況を見ると条件を緩和し、支援金を交付するべきと考えるが、市の考えは。

答 滞納要件については、今年度の未納は要件とせず、昨年度までの課税分を対象としている。昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、大きく収入が落ち込んだ多くの事業者がいることから、納税相談により、積極的に市税等の減免を行っている。市内事業者の公平性の観点から滞納要件を設定しており、今後変更することは考えていない。

その他の質問事項

- （仮称）八峰能代沖洋上風力発電事業
- 新型コロナウイルス感染症対策

藤 田 克 美

改革ネットワーク（市民の声、シロウス、日本共産党）

林業・木材産業の今後

質 小規模な山林所有者は、杉人工林サイクルどおりにできるのか。また、森林組合等の林業経営者における、担い手確保の状況をどう捉えているか。

答 小規模な森林所有者の受皿となる事業者の育成とともに、森林経営管理事業を活用した森林の集約化を推進し、森林資源の循環利用を進める。また、林業労働者確保や森林作業の軽減のため、秋田県林業研究研修センター研修生への支援や高性能林業機械を導入する林業事業者への支援を継続し、状況に応じて、必要な施策も検討していく。

高校生世代までの福祉医療制度

質 県内及び近隣市町村における医療費無料化の実施状況と、それぞれの対応はどのようになっているか。また、市内に住む全ての高校生世代までを対象として、医療費の無料化を実施する考えは。

答 市町村独自で高校生世代まで福祉医療費を拡充している市町村は16あり、全ての対象者を全額助成にしている市町村は13、残り3市は能代市を含み、条件をつけ助成している。福祉医療費については、来年度から、現在対象となっていない課税世帯の高校生等まで対象を拡大することとし、今後、具体的な軽減内容や実施時期等について検討する。

その他の質問事項

- 二ツ井駅利用の障がい者への対応
- 二ツ井駅的环境整備

菊 地 時 子

改革ネットワーク（市民の声、シロウス、日本共産党）

新型コロナウイルス感染症対策

質 子供たち、若い世代への感染拡大が深刻である。子供が感染し、親が感染することへの不安が広がっている。保育所、認定こども園での簡易検査やPCR検査を実施する考えは。

答 5月に県から希望する保育所、認定こども園へ抗原検査キットが配布され、今月9月には、国からも同様に配布予定となっている。職員は出勤前に体調が悪い場合には、医療機関を受診し、必要に応じてPCR検査等を受けることを原則としているが、出勤後に体調の悪化を自覚した場合等は、この抗原検査キットを活用し、感染拡大防止に役立てていく。

気候変動対策

質 近年の熱波や集中豪雨、台風などの被害が大きくなり、気候危機の認識が地域でも高まっている。ゼロカーボンシティを表明し、2030年までの地球温暖化対策推進計画を策定する考えは。

答 地球温暖化対策を重要な課題と捉え、第2次能代市環境基本計画に位置づける施策等に取り組みほか、能代市次世代エネルギービジョンにおいては、再生可能エネルギーや水素エネルギー等の導入、普及に向けて取り組むこととしており、現在の取組を推進していく中で、県等の動向も注視しながら、効果や必要性等を検討していく。

その他の質問事項

- 小学校休業等対応助成金の周知の考えは
- 再エネ導入は地域環境権の位置づけを明確に

安岡 明雄

改革ネットワーク（市民の声、シリウス、日本共産党）

北高跡地の利活用

【質】 どのような内容で進むか分からない、この声があるため、分かりやすく情報提供し、話し合うのが大事と考えるが、歩むべき道筋を明確にするロードマップを示し、民意を反映する考えは。

【答】 今年度実施するワークショップでは、基礎調査の結果を踏まえ、今後の進め方について意見交換することとしている。現時点では具体的なロードマップを示す段階には至っていないが、市民の関心が高い案件であり、今後予定しているワークショップの概要の公表等、検討状況が見える形で取り組む。

災害から市民をどう守るか

【質】 大雨災害など、異常気象は頻繁に起こり、いつどのような災害が起こるか分からない。災害に待ったなし、防災ハザードマップの改訂は更新時期を待たずにすべきと考えるが、市の考えは。

【答】 県は、津波防災地域づくりに関する法律に基づき津波災害警戒区域の指定を令和4年度に予定しており、同区域が指定された場合、ハザードマップの更新を考えている。更新の際は、より見やすいものとなるよう検討するとともに情報通信技術を活用し、よりきめ細やかな情報提供ができるよう、先進事例等の調査研究を重ねていく。

その他の質問事項

- ポストコロナの地方創生総合戦略
- ふるさと納税のPRで市の魅力発信を
- 新しい生活様式に対応する広報のしろ

各委員会・分科会での主な審査概要

決算特別委員会

令和2年度一般会計と特別会計の決算を認定

9月15日に決算特別委員会を開催し、総務企画分科会、文教民生分科会、産業建設分科会の3分科会を設置し、一般会計と10の特別会計の決算を審査しました。一般会計の決算額は、歳入358億9013万6811円、歳出349億302万5512円で、歳入歳出差引額は9億8711万1299円。全特別会計の決算額は、歳入149億510万2021円、歳出146億9235万3227円で、各特別会計とも黒字決算または収支同額でした。審査の結果、決算を認定すべきものと決しました。主な質疑に対する答弁概要は次のとおりである。

【一般会計決算総括】

歳入歳出とも前年度比28.4%の大幅な増となった。その主な要因は、歳入では特別定額給付金給付事業費補助金や新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金、歳出では新型コロナウイルス対応のための経費で、総体的に過去最大規模となった。市単独の新型コロナウイルス対応事業等のため、財政調整基金から約10億円を繰り出しており、前年度決算並みの繰り出し規模に収まったところではあるが、引き続きしっかりと精査しながら対応していきたい。

【北高跡地利活用調査等事業における基礎調査の状況】

調査結果として、歴史的背景や現況、利活用の可能性や検討の在り方の提案といった報告を受けており、その概要版は市ホームページにも掲載している。基礎調査を終え、その評価を検証しながら、現在、ワークショップを柱とした利活用可能性検討業務を進め

ており、見える形での検討に取り組んでいきたい。

【子育て世帯臨時特別給付金等の給付事業費】

広報のしろや市ホームページ等で周知した上で、申請が不要である児童手当及び児童扶養手当の受給者には漏れなく支給したほか、支給対象と思われ、申請が必要な方に対しては、直接お知らせするなどし、支給に努めた。

【国民健康保険税納税相談への対応】

納め忘れ防止のため、口座振替やコンビニでの納税を勧めているほか、まとまった額の支払いが困難な方には、相談に応じて分納計画を作成し、納税につなげている。

【プレミアム付き商品券発行事業費の実績と効果】

「コンビニ等、10か所程度の商品券販売場を設けたことで、購入時の混雑も少なく済んだのではないかと考えている。使用用途については、スーパー、食料品店が最も多く、そのほかはホームセンター、ドラッグストア、飲食店等で、試算では新たに消費喚起された金額は2億600万円ほどとなっております。一定の効果があつたのではないかと考えている。

【長期影響継続事業者支援金支給費の実績と効果】

個人事業者336件、法人189件、コンベンション施設運営事業者7件で総額5億2433万4000円を支給した。長期にわたって大きな影響を受けた様々な業種の支援策として、事業規模に応じた支援を行い、さきに支給した事業支援継続支援金、国県の制度による支援も合わせて、事業の継続の支えをすることができたのではないかと考えている。

(渡邊正人)

総務企画委員会・分科会

質 能代市過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例について、過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の施行に伴い、固定資産税の課税免除について定めようとするものであるが、課税免除に伴う減収分に対する国等からの補填はあるか。

答 減収分の75%が普通交付税により補填されることとなっている。廃止前の条例による令和3年度の課税免除額は506万9000円で、経過措置により約380万円がこれに相当する見込みである。

質 能代市過疎地域持続的発展計画について、旧計画と新計画との主な変更点は。

答 基本目標について、地域の持続的発展の基本方針に基づき、能代市まち・ひと・しごと創生総合戦略と同様の転入転出増減数と出生率、出生数を指標として設定した。これは、総合戦略において重要検証指標として設定されており、総合戦略会議における評価をもって本計画の達成状況の評価とすることとしている。このほか取り組むべき施策として、移住定住の促進、地域における情報化、再生可能エネルギーの利用の推進に関する項目を新たに追加している。

質 個人市民税、固定資産税が追加となった要因は。

答 個人市民税の主な追加要因は、令和2年中の給与所得及び営業所得について前年比較で減になると見込み、当初予算を積算したが、実際の減少幅が見込みよりも小さかったことによるものである。固定資産税の主な追加要因は、能代火力3号機の償却資産について、総務大臣配分の価格決定による賦課額が、当初予算より約1億円増となったことによるものである。

質 移住定住推進事業費の内容は。

答 移住定住の視点から市内の雇用情勢の改善に向けた取組を行うおとするもので、今後、新型コロナウイルスの状況が落ち着いた時点で速やかに事業を開始するための環境を整えようとするものである。移住環境と雇用環境のPRのほか、企業紹介ツールとしてガイドブックとPR動画を作成したいと考えている。今回は10社の企業を想定し動画作成を委託したいと考えているが、今後、新たに作成が必要となる企業も想定されるほか、企業情報の変更も考えられる。そうした場合には、自前による動画作成を考えており、動画撮影機材一式を購入しようとするものである。

(渡邊正人)

文教民生委員会・分科会

質 公用車の交通事故に関し、損害賠償には給食運搬車が積載していた荷物も含まれていたか。また、市の公用車の修理状況は。

答 給食を運び終えた後の事故であり、対象は全額車両の修繕分である。市の公用車については修理に多額の費用を要することから廃車とした。

質 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業費に関し、フレイル健診の概要は。

答 健康な状態と要介護状態の間とされるフレイルを早期に見出し、対策することを目的とするもので、新たに健診業務の外部委託を行うほか、健康運動指導士と歯科衛生士を講師としてフレイル予防の健康教育を実施しようとするものである。

質 PCR等検査費用助成事業の概要は。

答 市民が自費で新型コロナウイルス感染症に係るPCR検査及び抗原検査を受けた場合の費用負担を軽減するもので、助成の対象は市内に住所を有し、市税等の滞納がなく、他の助成制度（県のPCR等検査中小企業支援事業等）を利用せずに自費でPCR検査を受けた個人で助成額は行政検査及び保険診療に係るものを除く検査費用の2分の1とし、1

回当たりの限度額を1万円として1人につき2回まで助成しようとするものである。

質 自費でのPCR検査を実施している市内の機関は。

答 現在、JCHO秋田病院と能代山本医師会病院が実施を公表している。

質 小・中学生の生理用品の無償提供に関し、1人当たりの利用実績は。また、長期休業時にはどのように提供するのか。

答 5月に調査をしたときには、1か月につき1人当たり0.7個であった。また、長期休業中における提供方法については、希望する児童生徒が担当教諭に相談し、必要な数を受け取れるようにしたい。

(安井和則)



文教民生委員会の様子

産業建設委員会・分科会

質 能代工業団地拡張土地分譲登記業務委託料の内容は。

答 能代工業団地拡張に係る土地の文筆登記の業務を業者に委託し、その費用を市が負担する。登記申請者は土地所有者で委託業者が委任状をもらって手続きを進める。土地の所有者は1者で、会社所有のものである。

質 長期影響継続事業者支援金は、市税を滞納していた場合、どのような対応となるか。

答 令和2年度以前に課税された市税等の滞納がないことが条件になるが、申請期限までに滞納を解消すれば支援を受けることが出来る。

質 がけ地近接等危険住宅移転事業費の内容は。

答 向能代地区の土砂災害特別警戒区域に居住する方から、自宅を解体して、借家に移転したいという申出があり、その解体費用に対し補助するものである。

質 人口減に伴い、今後の水道事業経営について、浄水場の更新も含めどのように考えているか。

答 経営状況については、市が策定した令和8年度までの水道事業経営戦略の期間内においてはほぼ良好に進むと考えているが、同戦略の見

直し時期の4年度に再度検討したい。浄水場については耐用年数が来た際に、その時点の給水状況を勘案して更新することになる。



能代市仁井田浄水場

質 昨年度実施した漏水調査により有収率向上の効果はあったか。

答 昨年度は3400戸の調査を実施して、44件の漏水が発覚したため修繕を行っている。今後5年程度をかけて、市内の対象区域を調査し、有収率の向上につなげていきたい。

(伊藤洋文)

議会基本条例策定 特別委員会

9月21日に開催された委員会では、各条文等について15回目の検討を行った。

逐条解説(案)について

6月の本委員会でご前文及び全23条文に関する修正(案)が了承されたことに伴い、逐条解説(案)の修正が必要な場合には、事務局で作成することとしていた。事務局が示した見直し案等について協議を行った。

協議結果 事務局案を了承すること、全会一致で決定した。

パブリックコメントの実施について

パブリックコメントについて、意見の募集期間や提出方法等実施内容に関し、事務局が策定した実施要領(案)等を基に協議した。

協議結果 事務局案を了承すること、全会一致で決定した。

議会報告会での対応について

議会報告会での説明、意見聴取について、配布資料及び報告会で作される質問・意見等への対応方法を協議した。

意見 逐条解説(案)を配布資料とするならば、パブリックコメント時に使用する意見提出用紙を報告会用に見直し、会場で一緒に配布しては

どうか。

協議結果 パブリックコメント意見提出用紙を基に、報告会用提出用紙を作成し、逐条解説(案)と一緒に配布することを、全会一致で決定した。

意見 報告会で市民等から出された質問・意見等に関し、意見提出用紙に記入されたものを回収し、その場では回答せず、パブリックコメントに関する対応と合わせて回答したほうがよいと考える。

協議結果 報告会での質問・意見等に対し、その場で回答する場合はこれまでの協議を基に作成した逐条解説(案)の範囲とすることを、全会一致で決定した。

条例策定スケジュールについて

策定スケジュールについて、パブリックコメントに対する回答を、予定していた令和4年1月または2月から意見公募手続きに関する要綱に準じて、条例案の議決後となる4年3月に変更する案が事務局から示された。

協議結果 事務局案を了承すること、議会運営委員会の協議結果に基づき、本年10月または11月としていた議会報告会の開催予定を本年11月に変更することを、全会一致で決定した。

(落合範良)

議会改革調査 特別委員会

7月19日に開催された委員会では付議事件について最初の検討を行った。

議員定数について

意見 最適な定数について様々な角度で協議するのが重要と考える。

協議結果 定数の結論は、12月定例会までに出すこととした。

9月1日に開催された委員会では、課題整理シートを用いて、2回目の検討を行った。

議員定数について

意見 結論を導き出すため、常任委員会の委員数の検証が必要である。

タブレット端末の活用について
意見 導入後、段階的に活用範囲を広げ、普段の活動に使用できるようにすべきと考える。

意見 経費を検討すべきと考える。

政治倫理の確立について
意見 能代市議会議員政治倫理条例(以後条例)に規定している市民の審査請求権の人数等を検討すべきと考える。

意見 平成25年改正前の条例(旧第11条(市工事の請負契約等)に関する遵守事項等)の再考が必要と考える。

協議結果 議員定数は、課題の選定などのスケジュール案を検討することとした。タブレット端末の活用は、導入の方向性やその要件について検討することとした。政治倫理の確立は、条例で規定している人数等について検討することとした。

9月22日に開催された委員会では、前回の協議結果に基づき具体的な検討を行った。

議員定数について

意見 結論に至るまでのプロセスが重要だが、日程的に市民との意見交換の実施は厳しいと考える。

意見 具体的な定数案や、市民に決定への過程を示すため、常任委員会の委員数を先に協議すべきと考える。

タブレット端末の活用について
意見 「ロナ下でのオンライン会議、議員の介護・育児休暇等も議論される中、今が導入を図るべき時期と考える。

政治倫理の確立について
意見 条例第4条の市民の審査請求できる人数50人以上に関し、有権者数等を考慮し少人数でもよいと考える。

意見 現状のままでもよいと考える。

意見 第5条の議員が審査請求できる人数12分の1(2人)以上は、3人以上がよいと考える。

意見 条例は議員自ら律することが本旨なので、第4条の人数要件を緩和することで、審査請求権を市民に委ねてはどうかと考える。

意見 旧第11条の再考してはどうか。

協議結果 議員定数は、常任委員会の在り方、現員数(19名)における議会運営の支障等を検討することとした。タブレット端末の活用は、最近導入した県内市議会等の財源も含めた状況を調査することとした。政治倫理の確立は、今回の意見について検討することとした。

(安岡明雄)

議長の主な動き

7月～9月

- ・日本青年会議所東北地区秋田ブロック協議会第51回秋田ブロック大会 in 能代
- ・能代山本広域市町村圏組合議会臨時会
- ・日吉神社例大祭 御神幸祭
- ・秋田県北部市議会連絡協議会
- ・正副議長・事務局長会議
- ・秋田県後期高齢者医療広域連合議会臨時会

◎議長交際費については、「能代市食糧費及び交際費の閲覧に関する要綱」に準じて掲載しておりますが、7月～9月は対象となる交際費の支出がありませんでした。

主要要望活動

議長が9月3日に能代市長、能代商工会議所会頭とともに、東北電力株式会社能代火力発電所を訪問し、火力発電での新技術の確立及び実用化による脱炭素化に取り組みながら、能代火力発電所が長期に運転継続されるよう、同社のテレビ会議システムで樋口康一郎社長に要望しました。

議会の主な動き

7月～9月

- 7月8日 広報委員会
- 13日 会派代表者会議
- 19日 議会改革調査特別委員会
- 8月31日 会派代表者会議
- 議会運営委員会
- 9月1日 議会改革調査特別委員会
- 7日 議会運営委員会
- 13日 本会議(一般質問)
- 14日 本会議(一般質問)
- 15日 本会議(付託)・決算特別委員会(主体会)
- 16日 決算特別委員会(分科会)・予算委員会(分科会)・各常任委員会
- 21日 議会基本条例策定特別委員会
- 22日 議会改革調査特別委員会
- 29日 決算特別委員会(主体会)・予算委員会(主体会)
- 30日 議会運営委員会
- 本会議(9月定例会閉会)

能代市議会基本条例（案）
 ～皆さんの意見を募集します（パブリックコメント）～

市民の負託に応え、市民福祉の向上及び市政の発展に寄与することを目的に、議会基本条例策定特別委員会において基本条例を策定中です。その案がまとまりましたので、皆さんの意見をお寄せください。

【能代市議会基本条例（案）前文】

わたしたちの能代市は、北に世界自然遺産白神山地を望み、西に雄大な日本海と風の松原が広がり、地域を潤す米代川、四季を彩るきみまち阪など、美しく豊かな自然に恵まれている。

能代市議会は、市民がこのすばらしい自然と歴史・文化の豊かなまちに住むことに誇りを持つこと、そして、「わ」のまち能代の発展と市民の健康で幸せな暮らしを目指さなければならぬ。

地方公共団体は、地方分権一括法が施行され、地域の自主性及び自立性の高まりを期待される中において、議会は、二元代表制の一翼として、市民の意思を的確に捉え、地域課題を研究し、議会の役割、責務の重要性を認識し、市民の負託に全力で応えていかなければならない。

能代市議会は、議会の公正性及び透明性並びに議会機能を高めることにより、市民福祉の増進を図るとともに、将来にわたり市全体の持続的な発展に寄与することをここに決意し、この条例を制定する。

【能代市議会基本条例（案）の構成】

前文	第1条	目的	
第2条	議会活動の原則	第3条	議員活動の原則
第4条	市長等と議会との関係	第5条	市民と議会との関係
第6条	議長と副議長の選出及び役割	第7条	会派
第8条	議員定数の在り方	第9条	委員会
第10条	議員間の自由討議	第11条	報告会の実施及び広報の充実
第12条	専門的知見の活用等	第13条	政治倫理の向上
第14条	議会費の協議	第15条	政務活動費の支出
第16条	政策の立案及び提言	第17条	議会改革の協議の場の設置
第18条	議会事務局の機能強化	第19条	議員の研修
第20条	他の地方公共団体の議会との連携	第21条	緊急事態への対応
第22条	他の条例等との関係	第23条	見直し手続

能代市議会基本条例（案）のポイント

● 議会の活動原則を定めます。

議会は市政運営が適切に行われているかを監視し、市民から疑念や疑惑を抱かれることのないよう、公正性及び透明性を確保し、市民に分かりやすい活動を行います。（第2条）

● 議員の活動原則を定めます。

議員は誠実かつ公正に職責を果たさなければなりません。また、市政等に対する市民の多様な意見を的確に把握し、諸課題の調査研究及び解決に努めます。そして、市政が直面する諸課題に対して、的確な判断を行うことができるよう、自らの資質向上及び研さんに努め、常に市民全体の福祉の向上を目指して活動します。（第3条）

● 市民の皆様に対し、積極的に議会活動等に関する情報を提供します。

市民の皆様に対し、積極的に議会活動等に関する情報を提供することにより、情報の透明性を高め、説明責任を果たしていきます。会議等の傍聴については、できる限り傍聴しやすい環境整備に努めます。（第5条）

● 委員会では、必要に応じて議員間の活発な討議を尽くし、合意形成に努めます。

委員会の審査や所管事務の調査の中で

必要に応じて抽出したテーマについて論点や争点を明確にして討議するほか、優先課題について意見を出し合い、合意形成に努めます。今後その方法などについて、具体的な仕組みづくりを進めていきます。(第10条)

●政策立案機能の強化に努め、必要に応じて政策を立案します。

政策立案機能の強化を図り、必要に応じて政策を立案します。市長等に提言し、実際の予算や施策に結びつけるよう努めます。(第16条)

●条例の目的が達成されているかどうか検証します。

議会はこの条例の目的が達成されているかについて検証を行い、見直しが必要な場合は適切な措置を講じていきます。(第23条)



議会基本条例策定特別委員会の様子

能代市議会基本条例(案)
確認方法・意見提出の方法について

募集期間

11月10日(水曜日)まで

意見を提出できる方

- ・能代市に在住、在勤、在学する方
- ・能代市に事務所または事業所を有する個人や団体
- ・その他利害関係がある個人や団体

閲覧場所

市役所本庁舎1階市民交流スペース・3階議会事務局・一ツ井町庁舎1階市民フロア・各地域センター・富根出張所のほか、市ホームページでダウンロードできます。
※市ホームページを除き、閲覧できる時間はいずれも土・日・祝日を除く午前8時30分〜午後5時15分まで。

提出方法について

市ホームページまたは閲覧場所に備付けの意見用紙に住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入の上、次のいずれかの方法により提出してください。電話や口頭での意見は、受け付けできません。

持参…市役所本庁舎3階 議会事務局

(土・日、祝日を除く、午前8時30分〜午後5時15分)

郵送…〒016-85001

能代市上町1-3

能代市議会事務局 宛

※11月10日の消印まで有効

意見の取扱いなど

提出された意見は、内容を整理し、条例の議決後に市議会の考え方を付して、ホームページで公表します。

住所、氏名、年齢、性別、電話番号等は公表しません。

提出された意見に個別の回答は行いません。

FAX…89-1784
メール…gikai@city.noshiro.lg.jp

議会基本条例Q&A



能代市議会基本条例
パブリックコメント
ページ

【質】 議会基本条例とは。

【答】 議会活動の基本理念や議会・議員の活動原則、議会運営の基本的事項などを明確にして定めたものです。

【質】 なぜ条例を制定するのか。

【答】 議会及び議員が守るべき基本的事項を定め、議会の機能強化を図り、市民の負託に的確に応えることを目指すため条例を制定します。

【質】 条例が制定されるとどうなるのか。

【答】 議会及び議員が定められた活動原則に基づいて活動することにより、今まで以上に市民福祉の向上や市政の発展に寄与することが期待できます。

議会報告会について

能代市議会では、市民の皆様に対して市政に関する情報を積極的に提供し、皆様の意見を把握し、議会活動に反映させることを目的として、能代市議会報告会を開催しております。

今年は感染対策を実施した上で、市内3か所で開催します。どなたでも参加できますので、ぜひ御来場ください。

【日時】 11月26日(金)

午後6時から(午後7時30分終了予定)

【会場及び参加議員】

○東部公民館

班長 貞一郎	安井 英章	小川 秀彦
庄司 紘八	佐藤 智一	
落合 範良		

○二ツ井地域局

班長 藤田 克美	渡邊 正人
落合 康友	安井 和則
安岡 明雄	
渡辺 優子	

○中央公民館

班長 武田 正廣	大高 翔
菊地 時子	伊藤 洋文
原田 悦子	
針金 勝彦	

◆新型コロナウイルス感染症拡大防止のため御協力ください。
 ・御来場の際は、必ずマスクを着用してください。
 ・風邪の症状など体調の優れない方は、御来場をお控えください。
 ・各出入口での消毒と検温に御協力ください。
 ※新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、中止となる場合がございます。

請願・陳情の提出期限

12月定例会の請願・陳情の提出期限は、開会日(11月30日)の午前10時までとなります。

【議会を傍聴しませんか】

本会議はどなたでも傍聴できますのでお気軽においでください。備付けの「傍聴者名簿」に住所・氏名を記入し、傍聴席へお入りください。耳の聞こえにくい方が音声を取りやすくする、磁気録音システムを用意しておりますので、希望される方は、傍聴希望日の前日までに議会事務局にお申し出ください。

なお、本会議当日は、本庁舎1階市民交流スペースと二ツ井町庁舎1階市民フロアに設置してあるモニターでも中継を見ることが出来ます。

また、市ホームページ等から本会議のライブ中継・録画中継や、市議会会議録を見ることが出来ます。

◎9月定例会の傍聴においては、新型コロナウイルス感染症防止対策に御協力いただき、誠にありがとうございました。

12月定例会の予定

(招集場所：能代市本庁舎議場)

- 11日30日(火)……開会・提案説明
- 12日6日(月)～8日(水)……
一般質問・議案の質疑
- 9日(木)～10日(金)……
予算委員会(分科会)・常任委員会
- 13日(月)……
議会基本条例策定特別委員会
- 14日(火)……議会改革調査特別委員会
- 21日(火)……予算委員会(全体会)
- 22日(水)……議決・閉会

会議の日程及び開議時刻(午前10時)は変更する場合がありますので、議会事務局までお問い合わせください。

編集後記

6月議会で議会改革調査特別委員会の副委員長に選任されましたので、広報委員会に配属となりました。したがって、編集後記も9年ぶりです。新型コロナウイルスの影響が依然と続き、議会では関係予算を審議していますが、十分なのかどうかの観点で質疑等を行っています。皆様が抱えておられます困り事など様々だと思いますが、議会や各議員にお知らせいただければ幸いです。

また11月26日に、議会報告会を開催する予定ですが、コロナの状況で実施は流動的です。開催の場合は、感染防止を徹底したいと思います。

今年も残り僅か。コロナが落ち着くことと皆様の御健康を、議員一同心よりお祈り申し上げます。(安岡明雄)

【御意見・御感想をお寄せください】

のしろ市議会だより「わたしのまち」を御覧になった皆様の御意見・御感想をお待ちしております。

〒016-8501

能代市上町1番3号 能代市議会事務局宛

能代市議会 広報委員会

委員長	渡邊 正人
副委員長	伊藤 洋文
委員	小藤 秀彦
委員	伊藤 洋文
委員	小林 康友
委員	小藤 秀彦
委員	安岡 明雄
委員	安岡 明雄
委員	落合 範良